

新規就農者の素顔	農業経営の状況（現在）
 <p>氏名：松本 吉広（まつもと よしひろ） 住所：神戸市北区淡河町 年齢：37 歳</p>  <div data-bbox="590 907 753 963" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">新鉄砲ゆり</div>	<p>主な栽培品目：新鉄砲百合 農地：100a（借地 50a） 施設：ビニールハウス 220 m² 作業場 70 m² 経営内容：新鉄砲百合 40a （露地栽培） 労働力：本人、母 出荷先：共撰出荷、市場出荷 （淡河ゆり部会）</p>  <div data-bbox="896 1075 1369 1131" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">温度管理された作業場で出荷調整作業</div>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農して良かった点、苦労した点</p>
<p>2013 年 1 月 離職 2013 年 4 月 離陸加速事業にて 1 年間農業研修を積む。 2014 年 4 月～ 就農 20 a からスタート 毎年 5a ずつ面積を拡大 現在 40 a 規模に至る。 2017 年 青年農業士認定</p>	<p>○良かった点、嬉しかったこと 忙しい時期と暇な時期があり、自分で判断できる農業が自分に合っているところ。 ○苦労した点 初年度は寝られないくらい作業が忙しかった。次年度からは段取りや優先順位がわかるようになり作業のペースがつかめた。</p>
<p>農業をめざした動機・きっかけ</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<ul style="list-style-type: none"> • 祖父のトマト栽培を手伝っていて、いつかは農業をしたいと考えていた。結婚をきっかけに自分で経営判断できる農業を行うことを決意した。 • 収益性の高い地域限定品目に、普及センターから新鉄砲ゆりを紹介されたこともあり参入でき、食べていけそうだと感じたから。 	<ul style="list-style-type: none"> • 体力のあるうちに、初期投資を抑えつつ自分の労力に合った規模でスタートし、計画的に規模拡大してほしい。 • 就農前から、情報収集等のアンテナは高くして、自分のしたい農業を説明できることが大切。 • 地域とのつながりを大切に。